

開設講習名	【選択必修】学校安全の推進 ー生活安全・交通安全・災害安全の視点からー		講師	佐々 廣子	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 8 月 18 日		時間数	6 時間	受講予定人数 50 人
受講者募集期間	平成 29 年 5 月 26 日～平成 29 年 6 月 3 日		履修認定時期	平成 29 年 9 月 30 日まで	
主な受講対象者	全教員				
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
取り扱う事項	様々な問題に対する組織的対応の必要性, 学校における危機管理上の課題				
<p><b>【到達目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全の組織的な取組について, その目的や必要性, 具体的な実践例について理解し, 説明することができる。</li> <li>・学校管理下での重大事故例をもとに組織的対応に係る取組の現状を分析し, 取り組むべき課題について提案することができる。</li> <li>・学校安全の組織的対応や安全管理, 安全教育の改善・充実を図るため, 教員個々の危機対応力の向上をめざすことができる。</li> </ul>					
<p><b>【講習の概要】</b></p> <p>学校という場において児童生徒等が生き生きと学習や運動等の活動を行うためには, 児童生徒等の安全の確保が保障されることが不可欠の前提となる。また, 児童生徒等は守られるべき対象であることに留まらず, 学校において, その生涯にわたり自らの安全を確保することのできる基礎的な力を育成していくことも求められる。</p> <p>これまでも大きな事件・事故災害が起きるたびに学校安全の充実が叫ばれ, 改善がなされてきた。しかし, 学校管理下で起きる事件・事故災害は無くならず, また子どもたちの命が脅かされる事案も発生しており, 学校安全と危機対応の一層の充実が求められている。</p> <p>本講習では, 独立行政法人日本スポーツ振興センターまとめによる学校管理下における災害発生状況や死亡障害事例等をもとに, 幼児児童生徒・教職員の命を守るために不可欠な「安全教育」, 「安全管理」, 「組織活動」の取組について考え, 組織的対応力の強化と教員個々の実践的な危機対応力の向上を図るものとする。</p> <p>～講習の計画～</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)児童生徒の安全を取り巻く現状と課題</li> <li>(2)安心・安全な学校づくり</li> <li>(3)学校管理下における災害発生状況の概要</li> <li>(4)死亡・障害事例と事故防止の留意点</li> <li>(5)学校安全を推進するための方策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に関する教育の充実方策</li> <li>・学校の施設及び設備の整備充実</li> <li>・学校における安全に関する組織的取組の推進</li> <li>・地域社会、家庭との連携を図った学校安全の推進</li> </ul> </li> </ol>					
<p><b>【評価の方法・評価基準】</b></p> <p>評価の方法: 筆記試験</p> <p>評価基準 : 合格:講義の内容の基礎的な部分を理解し, 説明できる。 不合格:上記以外</p>					
<p><b>【テキスト・参考文献】</b></p> <p>事前にテキスト(資料)を配布予定</p>					
<p><b>【受講者への伝達事項】</b></p> <p>特になし</p>					